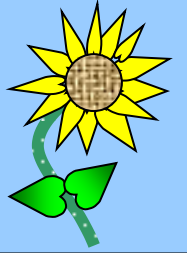




NPOひかり



『NPOひかり第十二回通常総会』

『特定非営利活動法人NPOひかり』第十二回通常総会(平成二十八年年度)が、五月二十六日(金)、富津市民会館において開催されました。

今回の通常総会では来賓挨拶に社会福祉法人薄光会の烏居理事長にご挨拶頂きました。社会福祉法人制度改革のことやNPOひかりの事務局体制や組織性が整ってきたこと、また薄光会とNPOひかり両法人の連携についてお話しを頂きました。現在二ヶ月に一度、NPO協議会を行っており、財産管理や身上監護をした際の意見を薄光会に伝えたり、事業所から現場の詳しい状況などを伝えたり、建設的に話し合いを積み重ねることができています。これからも利用者の方のよりよい生活のために協議会を続けていきたいと思っています。

その後、前回の広報紙でもお知らせしました『後見支援員』の方々に委嘱状交付式が行われました。利用者の方とともに支えてくれる仲間が増えることはとても頼もしい限りです。今後の活躍を期待しています。



交付式も終わり、運営会員等の出席を得て、式次第にしたがい定刻どおり総会が開始されました。議長として、事務局長の神谷さんが選出され、以下の議案が審議されました。

- ◎ 平成二十八年年度事業報告
- ◎ 平成二十八年年度決算報告及び監事監査報告
- ◎ 平成二十九年年度事業計画(案)
- ◎ 平成二十九年年度収支予算(案)
- ◎ 役員選任の件
- ◎ その他報告

全ての議案は、原案どおり承認又は決定されました。

審議の詳細については割愛させていただきます。

その他の事項で、前年度総会において、防災備蓄食料をNPOの方から支援して各事業所に整備してもらえないかという話がありましたが、薄光会と協議した結果、各事業所において、すでに防災備蓄食料は整備されており、今後は行政や消防との連携を更に深めて防災意識を高めていきたいという方向性でまとまった旨の報告がありました。

